



一管区水路通報第1号

平成14年1月11日

第一管区海上保安本部

項数索引

(1項～8項)

1項	北海道南岸	函館港 - 第2区	深浅測量
2項	"	チキウ岬南方	魚礁設置作業
3項	"	十勝港及び付近	深浅測量
4項	"	釧路港南南東方	射撃訓練
5項	北海道西岸	稚内港	岸壁改修工事
6項	出版		補正図発行
7項	"		海図新刊
8項	"		海図廃版

お知らせ

世界測地系への移行及び日本測地系海図の廃版について

記事、特に指定のない経緯度は、日本測地系による値です。

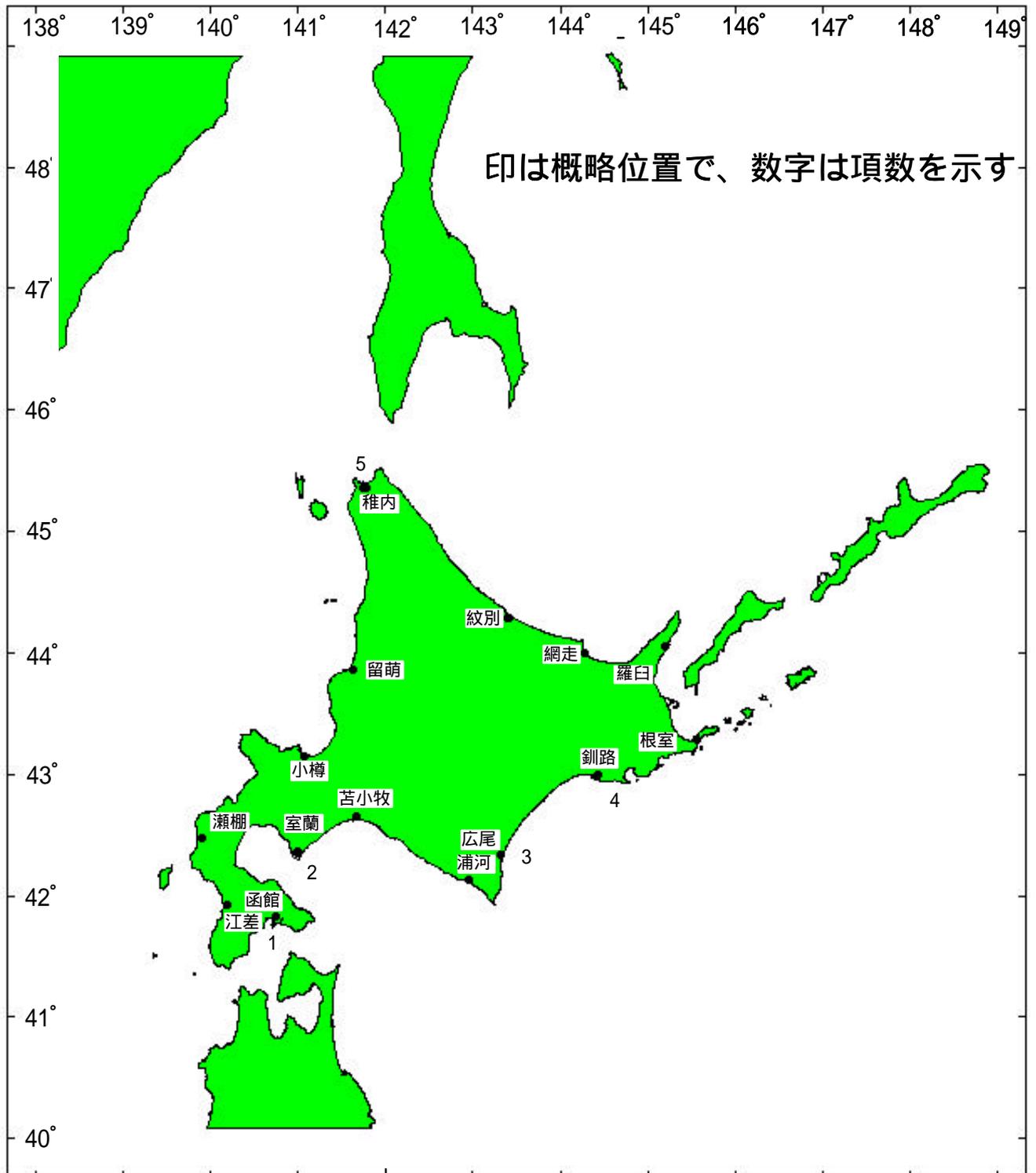
水路通報の内容については、インターネット及びFAXで入手出来ます。

インターネットアドレス <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN1/tuho/index.html>

FAX番号 0134-32-9319 (情報ボックス)

0134-27-6190 (ポーリングサービス)

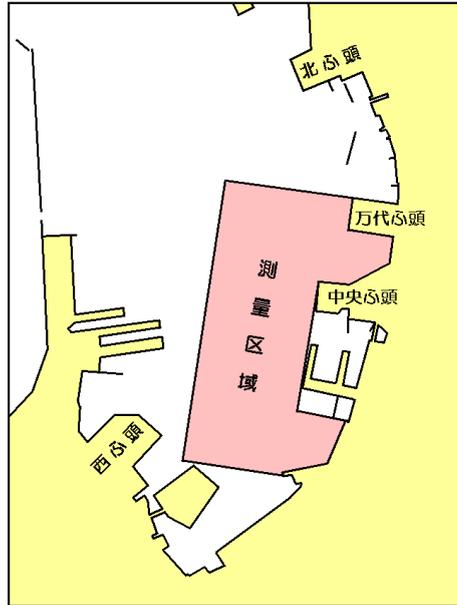
索引図



14年1項 北海道南岸 - 函館港、第2区 深浅測量

下図に示す区域で、作業船による深浅測量が実施されている。

期間 平成14年1月26日まで 日出～日没
海図 6(W共)
出所 函館港長



14年2項 北海道南岸 - チキウ岬南方 魚礁設置作業

下記2地点で、起重機船による魚礁の設置作業が実施される。

期間 平成14年1月15日～3月25日 日出～日没

位置 [日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
(1) 42-13-23.3N 140-59-18.5E 42-13-32.4N 140-59-05.3E
(2) 42-13-30.2N 140-58-53.8E 42-13-39.3N 140-58-40.6E

沈設物 角型魚礁(高さ3.0m) : 259基
" : 49基

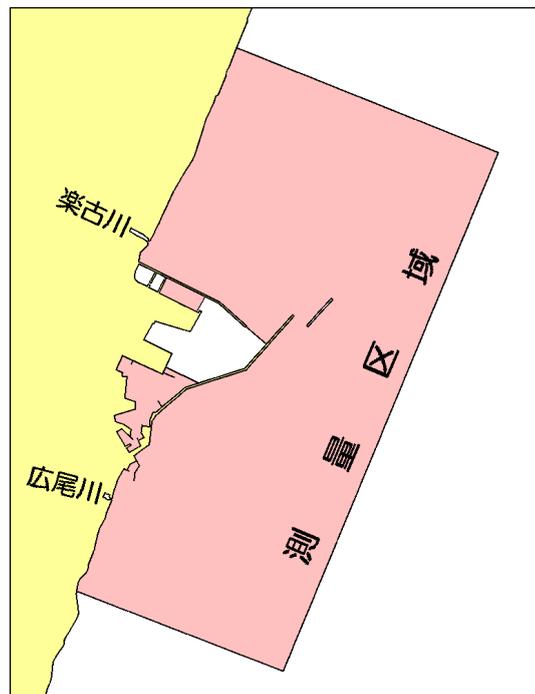
海図 14
出所 室蘭海上保安部

14年3項 北海道南岸 - 十勝港及び付近 深浅測量

下図に示す区域で、作業船による深浅測量が実施される。

期間 平成14年1月15日～2月15日 日出～日没

海図 27(W共)
出所 広尾海上保安署



14年4項 北海道南岸 - 釧路港南南東方 射撃訓練
釧路港南南東方約15Mの下記区域で、巡視船2隻による射撃訓練が実施される。
期 間 平成14年1月15日(予備日16日)0930~1600
区 域 下記地点を中心とする半径5Mの円内海域
[日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
42-44.2N 144-30.5E 42-44.4N 144-30.3E
標 識 「NE4」旗を掲揚
警戒船 相互警戒
海 図 1032(W共)
出 所 釧路海上保安部

14年5項 北海道西岸 - 稚内港 岸壁改修工事
下記区域で、起重機船による岸壁の改修工事が実施されている。
期 間 平成14年3月28日まで 日出~日没
区 域 下記地点を順に結ぶ線及び陸岸で囲まれた海域
[日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
(1) 45-24-54.9N 141-41-16.3E 45-25-02.7N 141-41-02.2E(岸線上)
(2) 45-24-51.8N 141-41-28.8E 45-24-59.6N 141-41-14.7E
(3) 45-24-46.0N 141-41-25.6E 45-24-53.8N 141-41-11.5E
(4) 45-24-48.9N 141-41-14.9E 45-24-56.7N 141-41-00.8E(岸線上)
海 図 W1041(内港)
出 所 稚内港長

14年6項 補正図発行
水路通報13年51号1911項により海図第W6号「函館港」の補正図が発行されている。
必要の方は、当本部水路部まで
出 所 海上保安庁水路部

14年7項 海図新刊
下記のとおり、世界測地系海図が発行された。
W34 襟裳岬至色丹島
W1041 稚内港
出 所 海上保安庁水路部

14年8項 海図廃版
世界測地系海図刊行に伴い、下記の日本測地系海図は廃版されました。
第10号(INT5173) 「津軽海峡」
第34号 「襟裳岬至色丹島」
第1041号 「稚内港」
出 所 海上保安庁水路部

=====
第一管区海上保安本部水路部 監理課 図誌係
〒047-8560 小樽市港町5番3号小樽港湾合同庁舎(5階)
TEL(0134)27-6161(内線315) FAX(0134)32-9301
メールアドレス sodan1@jodc.go.jp
=====

お 知 ら せ

世界測地系への移行及び日本測地系海図の廃版について

我が国の海図のうち、日本及びその周辺の海図については、従来は日本測地系で刊行されていましたが、平成14年3月末までに、全ての海図が世界測地系へ移行されます。

それに伴い、北海道及び周辺の海図についても、平成13年10月から順次、世界測地系海図が刊行され、平成14年1月から3月までに日本測地系海図は廃版されます。

このため、別添の日本測地系海図の廃版予定及び「水路図誌目録」(平成13年7月刊行、平成14年3月改版予定)を参照の上、早期に世界測地系海図の使用に移行されるようお願いいたします。

なお、世界測地系海図の刊行及び日本測地系海図の廃版の詳細については、毎週の一管区水路通報などでお知らせすることとしています。

- 1 平成14年3月末までは・・・
 - ・日本測地系による海図と世界測地系による海図とが混在しますので、海図に使われている測地系とGPS等の測位システムの測地系を十分確認の上使用されますようお願いいたします。
 - ・一管区水路通報の位置表示は、日本測地系と世界測地系を併記しています。
 - ・一管区航行警報の位置は、原則として日本測地系で提供しています。
- 2 平成14年4月以降は・・・
 - ・緯度・経度は世界測地系に統一され、日本測地系海図は全て使用できなくなります。
 - ・一管区水路通報・航行警報の位置表示は、世界測地系のみになります。

北海道周辺日本測地系海図の廃版予定一覧

海図番号	図名	廃版年月
3	北海道及付近	平成14年 3月
5	小樽港	平成14年 1月
6	函館港	平成14年 1月
7	石狩湾港	平成14年 1月
8	瑤瑠水道	平成14年 2月
9	函館湾及付近	平成14年 1月
10	津軽海峡	廃版済
11	積丹岬至松前港	平成14年 1月
14	室蘭港付近	平成14年 3月
16	室蘭港	平成14年 3月
17	内浦湾 [噴火湾]	平成14年 2月
18	野付水道付近	平成14年 2月
21	利尻島及諸分図	平成14年 1月
22	北海道西岸南部諸分図 第1	平成14年 1月
24	根室半島諸分図	平成14年 2月
25	霧多布港至齒舞漁港	平成14年 2月
26	釧路港至霧多布港	平成14年 2月
27	ルベシベツ埼至十勝港	平成14年 2月
28	増毛港至岩内港	平成14年 1月
29	北海道北岸諸分図	平成14年 1月
30	北海道南岸諸分図	平成14年 2月
31	釧路港	平成14年 2月
32	奥尻島	平成14年 1月
33	宗谷海峡及付近	平成14年 1月
34	襟裳岬至色丹島	廃版済
36	厚岸湾	平成14年 2月
37	色丹島至宗谷岬	廃版済
38	色丹島付近	平成14年 1月
39	北海道西岸南部諸分図 第2	平成14年 1月
40A	北海道西岸北部諸分図	平成14年 1月
40B	天売島及焼尻島	平成14年 1月
41	宗谷岬至小樽港	平成14年 1月
42	国後島及付近	平成14年 1月
43	神威岬至襟裳岬	平成14年 1月
45	択捉島	平成14年 1月
72	金華山至津軽海峡	平成14年 2月

1 0 0 6	本州東部及北海道	平成14年 3月
1 0 2 0	択捉島至オネコタン島	平成14年 1月
1 0 2 2	北海道至カムチャッカ半島	平成14年 3月
1 0 2 3	択捉島南方海域	平成14年 2月
1 0 3 0	津軽海峡東口至襟裳岬	平成14年 2月
1 0 3 1	襟裳岬付近	廃 版 済
1 0 3 2	襟裳岬至落石岬	平成14年 2月
1 0 3 3 A	苫小牧港西部	平成14年 2月
1 0 3 3 B	苫小牧港東部	平成14年 2月
1 0 3 4	室蘭港至苫小牧港	平成14年 2月
1 0 3 9	網走港至枝幸港	平成14年 1月
1 0 4 0	宗谷海峡	平成14年 1月
1 0 4 1	稚内港	廃 版 済
1 0 4 3	礼文島及諸分図	平成14年 1月
1 0 4 5	利尻島至増毛港	平成14年 1月
1 0 4 6	留萌港	平成14年 1月
1 1 5 9	青森港至函館港	平成14年 1月
1 1 9 5	男鹿半島至函館港	平成14年 1月
5 5 6 0 ¹	羅臼港、齒舞漁港	平成14年 2月
5 5 6 0 ^{2 0}	十勝港	平成14年 2月
5 5 6 0 ^{3 0}	白老港	平成14年 2月
5 5 6 0 ^{5 0}	泊原子力発電所付近	平成14年 2月

水路図誌に関するお問い合わせは下記へどうぞ。

=====

第一管区海上保安本部水路部 監理課 図誌係

〒047-8560 小樽市港町 5 番 3 号小樽港湾合同庁舎(5階)

TEL(0134)27-6161(内線315) FAX(0134)32-9301

メールアドレス sodan1@jodc.go.jp

=====